

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 2-2-2	事務事業名 代替店舗管理事務	所管部課 総務部 管財課
----------------	-------------------	--------------------

施策コード 協2-3	施策名 健全な自治体経営の推進	施策目標 コスト意識・マネジメント意識をもった行政運営を行うとともに、市民との連携による運営及び市民に便利でわかりやすいサービスの提供をめざします。
---------------	--------------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	田無駅北口再開発事業に伴い転出された従前借家営業者のために建設した3棟の代替店舗ビルについて適正に管理・運営する。	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する	代替店舗ビル(イングビル、スカイビル、アングルビル)の管理・運営。貸主である市と入居テナントは建物賃貸借契約(3年毎に賃料改定と契約更改あり)を締結し、テナントは賃料・管理費・共益費を支払い、市はビルの維持管理(清掃・設備保守等)を行う。建物総合管理、不動産管理業務の一部は委託となっている。	
	予算事業名：代替店舗管理事務費・委託料 等	歳入：財産収入・建物貸付収入、諸収入・代替店舗ビル管理費受入金、代替店舗ビル共益費受入金	
	事業開始時期	合併前 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

項目	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
事業費(A)		18,816	20,565	17,268	19,191
財源内訳	千円	国庫支出金・都支出金	0	0	0
地方債		0	0	0	
その他()		12,348	12,159	10,375	16,204
一般財源		6,468	8,406	6,893	2,987
所要人員(B)	人	0.75	0.75	0.75	0.75
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	6,060	6,124	5,774	6,176
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	24,876	26,689	23,042	25,367
単位当たりコスト(E)=(D)/(区画数)	千円	858	920	795	0

活動等指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
① 区画数	実績値 区画	29	29	29	
② 入居月数	実績値 月	324	308	328	
《指標の説明・数値変化の理由 など》 代替店舗3棟の総区画数29×12月=348月(区画数：多文化共生センター、ゆめこらぼを含む) 退店が続いたことにより23年度は入居月数が減っているが、その後改善してきている。					
成果指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
一 入居率	目標値 %	100	100	100	100
	実績値 %	93.1	88.51	94.25	
二 賃料等徴収率(現年度分)	目標値 %	100	100	100	100
	実績値 %	97.02	93.62	99.55	
《指標の説明・数値変化の理由 など》 代替店舗3棟の総区画数29×12月=述べ348月を分母とする入居率。 賃料・管理費・共益費の徴収率(現年分)は退店時の清算等により改善されている。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	特になし
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 近隣地域において、代替店舗を建設して権利者を移転させ、生活再建を図る手法をとっている事例はあまりない。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 再開発事業の代替店舗としての位置づけを考えれば、代替・類似サービスはないが、不動産の貸付としては民間の賃貸借と変わらない。

事業コード 2-2-2	事務事業名 代替店舗管理事務	所管部課 総務部 管財課
----------------	----------------	--------------------

施策コード 協2-3	施策名 健全な自治体経営の推進	施策目標 コスト意識・マネジメント意識をもった行政運営を行うとともに、市民との連携による運営及び市民に便利でわかりやすいサービスの提供をめざします。
---------------	--------------------	---

【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の 必要性	2	
	事業主体の 妥当性	2	
B	直接のサービスの 相手方	1	
	事業内容等の 適切さ	2	
	受益者負担の 適切さ	3	
C	市民ニーズの 把握	1	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	これまで課題となっていた入居率と賃料等の徴収率が大幅に改善されたことを評価するとともに引き続き改善に向けて取り組まれない。 設備等の更新については、耐用年数などを踏まえ計画的に整備する必要がある。 今後の代替店舗のあり方については、再開発事業に伴う生活再建という当初目標の達成状況や各店舗の立地条件を踏まえながら中長期的な視点で検討する必要がある。
	事業の 必要性	2	
	事業主体の 妥当性	2	
B	直接のサービスの 相手方	1	
	事業内容等の 適切さ	2	
	受益者負担の 適切さ	3	
C	市民ニーズの 把握	1	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	代替店舗ビルについては、これまで田無駅北口再開発に伴う生活再建として活用してきたところである。 近年の入居率の改善に向けた取組み等については、引き続き行う必要があるが、将来的な施設設備の更新等への対応が想定されることから、今後の代替店舗ビルのあり方について、現在の入居者の状況等を踏まえ、必要性や役割を明確にする必要があり、中長期的な方向性を検討すべきである。